



総務省

「サイバーセキュリティ月間」関連行事 平成28年度情報セキュリティ&危機管理セミナーを開催

近畿総合通信局は、「サイバーセキュリティ月間」*を踏まえて、情報セキュリティ等について理解を深めていただくため、2月22日 京都市内でセミナーを開催しました。

PROGRAM

基調講演

演 題：「総務省におけるサイバーセキュリティ政策の最新動向について」
講 師：総務省 情報流通行政局 情報セキュリティ対策室
調整係長 中川 将史



中川係長

工藤氏

講演1

演 題：「サイバー空間に潜む危険～犯罪の現状及び対策～」
講 師：京都府警察本部 生活安全部 サイバー犯罪対策課
ネットセキュリティ・サポートセンター 所長 山本 育弘 氏



会場の様子

講演2

演 題：「情報セキュリティの現場では～セキュリティ対策最前線～」
講 師：デジタルアーツ株式会社 経営企画部 経営企画課
政策担当課長 チーフエバンジェリスト 工藤 陽介 氏
(NPO日本ネットワークセキュリティ協会マイナンバー対応情報セキュリティWGメンバー)

参加者の皆様からは、「IoTへの対応を含めて、総務省をはじめとする国の動向が分かり参考になった」、「サイバー犯罪の事例を交えてのお話が勉強になった」、「経営層への説明について大きな示唆を得ました」等の声を頂いており、情報通信を安心・安全に利用するにあたって、サイバーセキュリティ対策の重要性を改めて認識していただきました。

※サイバーセキュリティ月間

広く国民の皆様にはサイバーセキュリティに関する意識や知識の浸透を図るべく、2月1日から3月18日まで集中的に普及啓発活動を推進している期間です。

2020年に向けた電波利用の展望と方向性について 電波利用促進セミナーを開催

近畿総合通信局は、3月3日に大阪市内で電波政策の最新の動向及び新しい電波利用技術の研究開発を紹介するため、「2020年に向けた電波利用の展望と方向性について」と題し、電波利用促進セミナーを近畿情報通信協議会との共催により開催しました。

講演1

演題：「電波政策2020」
講師：総務省 総合通信基盤局
電波部長 渡辺 克也



渡辺部長

講演2

演題：「IoTを支える無線技術と業界動向について」
講師：新世代M2Mコンソーシアム
理事 木下 泰三 氏



木下氏



総務省

不法無線局の取締り協力で捜査機関に感謝状を贈呈

近畿総合通信局は、安心・安全な社会生活を支える良好な電波利用環境の維持、向上に努めるとともに、不法電波の撲滅を目指して不法無線局の捜査機関との共同取締り等様々な取組を強化しています。

今般、不法無線局の取締りを積極的に行い、多大の効果を上げ、電波利用秩序の維持に大きく貢献された3捜査機関に対して感謝状を贈呈いたしました。

今後とも捜査機関との連携を行い、快適で安心・安全な社会生活を支える良好な電波利用環境の維持及び向上に努めていきます。

当局における不法無線局の対策につきましては、以下のWebサイトをご覧ください。

<http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/kankyoku/kanshi/countermeasure.html>



大阪府生野警察署



奈良県生駒警察署



大阪海上保安監部

近畿の特定信書便事業者に許可状を交付

平成29年3月1日近畿総合通信局 局長室において、平成29年2月24日付けで特定信書便事業の許可となった近畿管内の特定信書便事業者（株式会社ワークスライダーズ）に対して、許可状を交付しました。

交付のあと、関局長から「信書は通信を扱う非常に重要な業務であり、コンプライアンスについて徹底して頂きたい」と、事業者に対して一言挨拶がありました。

今回の許可により、近畿2府4県の特定信書便事業者は、88者（滋賀県3者、京都府8者、大阪府56者、兵庫県16者、奈良県3者、和歌山県2者）となりました。



信書便事業についての詳細は総務省ホームページをご覧ください。

http://www.soumu.go.jp/yusei/shinsyo_top.html

写真は交付の様子

関局長から株式会社ワークスライダーズ 代表取締役 住田 克巳 氏に許可状を交付